

教員紹介 PART 1 ～基本情報編～

よしかわ あきまさ

吉川 顕正 教授

九州大学理学研究科博士課程修了。
九州大学大学院理学研究院地球惑星
科学部門で教授を務める。

理論屋さんとして有名。

代表者となっている「MAGDAS/CPMN
多点ネットワーク観測による全球結合系
に於けるエネルギー・物質輸送の解明」
をはじめ、さまざまなプロジェクトに従事
している。

馴染みやすい人柄であることから、学生
からの人気も高い。



教員紹介 PART 1 ～インタビュー編～



吉川 顕正 教授

現在の研究内容は？

地球の周りは物理的・化学的性質が異なる大気圏・電離圏・磁気圏が結合し、複雑に相互作用しているため、その本質的理解は困難です。そこで、理論・観測・シミュレーション等を用いて解明していくことを目指しています。

専門分野の魅力はなんですか？

太陽からでた太陽風は宇宙空間を突き進み、我々の住む地球に降り注ぐことで、オーロラを光らせたり、地球の磁場に影響を与えたりします。ひと昔前までは、オーロラは天変地異と捉えられていましたが、科学の発展と共に、様々な自然現象への理解が進み、科学的な説明ができるようになってきました。目に見えない地球磁気圏の現象をイメージし、表現するところに面白みを感じます。

趣味はなんですか？

美味しいものを食べること。
研究室の学生と遠出をしたり、もんじゃパーティなどの宴会をしています。

休日は何をされているんですか？

愛犬の散歩やNetflixでドラマを見たりしています。

どのような学生時代でしたか？

山口出身で幼少の頃は海や野山を駆け回り、中学、高校では、バレーボール一筋の青春を過ごしました。高校時代は、物理が一番難しく、テストでは赤点を取ったこともありましたが、理解が進めば面白いと感じ、理学部物理学科へ入学しました。大学入学後は文化人類学や英文学に興味を持ち、読書を沢山しました。2,3年時から始まった専門科目は理解するのに苦労しました。よく学びよく遊んだ学生時代を過ごしました。

最後に一言お願いします！

生涯、学び続けることは連続であり、その内容と対象は変化しますが、「素朴な疑問」を大切にすれば、きっと良いことがあると思います。なぜ？という気持ちを大切にしてください。